

～給与支払報告書(個人別明細書)の作成について～

※ 種 別 ※ 整理番号 ※											
※ 区分										(受給者番号) 11111-1111	
支払を受ける者										個人番号) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	
住所										1 南風原町字兼城686番地	
氏名										課長 ハエバル タロウ 南風原 太郎	
種 別		支 払 金 額		給与所得控除後の金額 (調整控除後)		所得控除の額の合計額		源泉徴収税額			
給与		6,000,000		4,360,000		3,970,000		0			
(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)		16歳未満扶養親族の数		障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数	
○ 有		380,000		特 定 1		老 人 1		特 別 1		其 他 1	
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額					
600,000		120,000		50,000		19,500					
(摘要)											
2 前職：株式会社 ○○○○、令和5年3月31日退職 普通徴収理由 訂正 支払金額：1,500,000 社会保険料：150,000 源泉徴収税額：100,000 C											
3 新生命保険料の金額 旧生命保険料の金額 100,000 介護医療保険料の金額 100,000 新個人年金保険料の金額 旧個人年金保険料の金額 100,000											
4 住宅借入金等特別控除の適用数 1 居住開始年月日(1回目) R3 5 5 住宅借入金等特別控除区分(1回目) 住 住宅借入金等年末残高(1回目) 10,000,000 住宅借入金等特別控除可能額 100,000 居住開始年月日(2回目) 住宅借入金等特別控除区分(2回目) 住宅借入金等年末残高(2回目)											
6 控除対象配偶者 (フリガナ) ハエバル ハナコ 区分 氏名 南風原 花子 区分 個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 3 5 配偶者の合計所得 200,000 国民年金保険料等の金額 旧長期損害保険料の金額 基礎控除の額 所得金額合計調整額											
1 (フリガナ) ハエバル イチロウ 区分 氏名 南風原 一郎 区分 個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 4 16歳未満の扶養親族 2 (フリガナ) ハエバル ジロウ 区分 氏名 南風原 二郎 区分 個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 5 3 (フリガナ) ハエバル サブロウ 区分 氏名 南風原 三郎 区分 個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 6 5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号 4 (フリガナ) 区分 氏名 区分 個人番号 区分											
7 外国人 死亡退職 災害者 乙 本人が障害者 ①特 ②其 ③寡 ④ひとり親 ⑤勤労学生 中途就・退職 8 受給者生年月日 元 号 年 月 日 元 号 年 月 日 ○ 5 4 1 昭和 55 5 5											
支払者 個人番号又は法人番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8 7 (右詰で記載してください。) 住所(居所)又は所在地 沖縄県南風原町字○○○番地 氏名又は名称 株式会社 南風原 (電話) 098-889-0000											

1 住所欄	令和6年1月1日の住所を確認しご記入ください。 ※南風原町以外の住所の場合は該当の市町村へ提出ください。
2 摘要欄	<p>■前職分 他の支払者の給与等を合算している場合は、必ずその支払者と所在地・給与支払金額・社会保険料等の金額・源泉徴収税額を記入してください。</p> <p>■普通徴収該当者 普通徴収とする場合は、「普通徴収切替理由書」内の略号(a～f)を記入してください。 ※記入がない場合は特別徴収の取扱いとなる場合があります。</p> <p>■5人目以降の控除対象扶養親族又は16歳未満の扶養親族 5人目以降の対象扶養親族の氏名と続柄を記入してください。氏名の前に括弧書きの数字を記入し、マイナンバーとの対応関係がわかるようにしてください。</p> <p>■追加・訂正 給与支払報告書に追加や訂正がある場合は、必ず記入してください。</p>
3 生命保険料控除の内訳欄	生命保険料控除を適用した場合は、各生命保険料のすべての支払額を必ず記入してください。記入がない場合控除を適用出来ない場合があります。
4 住宅借入金特別控除の内訳欄	<p>■「適用数」・「居住年月日」・「住宅借入金特別控除区分(住・認・増・震)」・「年末残高」をそれぞれ記入してください。</p> <p>■年末調整で控除しきれない控除額がある場合は「住額借入金等特別控除可能額」も記入してください。</p> <p>※住宅借入金等特別控除区分に間違いがある場合や住宅借入金等特別控除可能額の記載がない場合は住民税へ適用出来ない場合があります。</p>
5 配偶者の合計所得欄	配偶者の合計所得金額を記入してください。 ※収入金額ではありません。
6. 控除対象配偶者・扶養親族	控除対象の配偶者・扶養親族、16歳未満の扶養親族の氏名・個人番号を記入してください。上記の控除対象扶養親族の数と人数を一致させてください。
7 本人障害・寡婦・ひとり親・勤労学生欄	本人該当する控除がある場合は○を記入してください。 ※寡婦・ひとり親控除については、離別・死別・扶養の有無など控除要件を満たすかどうかの確認をお願いします。
8 受給者生年月日欄	必ず記入してください。※個人の特定をするうえで必要な事項です。